

別紙様式（第7条関係）

平成23年11月24日

報 告 書

島田市議会議長 中野浩二 様

島田市議会議員	中野 浩二
島田市議会議員	小澤 嘉曜
島田市議会議員	富澤 保宏
島田市議会議員	八木 伸雄
島田市議会議員	村田千鶴子
島田市議会議員	溝下 一夫
島田市議会議員	清水 唯史
島田市議会議員	桜井 洋子

議会報告会に出席しましたので、次のとおり報告します。

- 1、 日時 平成23年11月 12日（土）
午後7時00分から 午後9時00分まで
- 2、会場 コミュニティサロン金谷南 集会室1・2
- 3、参加者数 23人（男性22人、女性1人）
- 4、役割
 - (1) 受付・・・清水唯史
 - (2) 司会・・・溝下一夫
 - (3) 挨拶・概要説明・・・中野浩二
 - (4) 報告・・・村田千鶴子（総務消防常任委員会）
富澤保宏（民生病院教育常任委員会）
清水唯史（経済建設文化常任委員会）
 - (5) 答弁・・・全員
 - (6) 記録・・・桜井洋子

5、報告事項

(1) 議会の活動の動向の市民への報告について

① 総務消防常任委員会

- ・新病院をまちなかに移転する基本構想策定と大学誘致のための準備予算の内容について
- ・放射線量測定器の購入と利活用について
- ・空港プロジェクト推進事業の用地取得をはじめとする進捗状況について
- ・合併特例債のうち、H22年度末で12事業、59億3千万円の実施状況

② 民生病院教育常任委員会

- ・障害者のための活字文章読み上げ装置や安定ヨウ素剤の購入経費について
- ・寄付金のうち、500万円で学校図書を購入することについて
- ・H24からの介護保険計画での基金の活用と保険料について
- ・H22に診療報酬のアップがあり、国保会計と病院会計への影響について

③ 経済建設文化常任委員会

- ・放射性物質検査の補助経費の内容について
- ・川根温泉宿泊施設の概要と地元への経済効果や雇用対策について
- ・新島田ショッピングビル1階のテナント撤退の経緯について
- ・農業経営複合化支援事業の具体的な内容について

④報告に対する質疑

Q、なぜ新病院をまちなかに移転するのかわかりにくい。市の総合計画に位置づけ、この目標を達成する為に、これをやるという明確さが必要ではないか。用地買収、駐車場の確保はできるのか。

A、病院移転は、駅周辺の活性化に役立つのではないかと。跡地利用の大学誘致も経済効果が期待される。用地交渉はむずかしいなと感じている。

A、面積的にも、機能的にも現在地建て替えがベストだ。市民から説明会を開いてと要望が出ている。

Q、川根温泉の宿泊施設に18億円も掛けるが、ペイできるのか。

A、川根地区は過疎地指定であり、この事業には過疎債がつかえる。元利償還の7割に交付税措置がされるので有利だ。

(2) 意見及び情報の交換について

今回のテーマ（防災について）

- ・情報の伝達、避難方法、広域連携、避難所運営等、防災計画の見直しが必要である。
- ・自主防災会への助成が不十分で、機材、備蓄品の調達に苦労している。
- ・地域のコミュニティが大事であり、地元でハザードマップをつくる必要があるのではないかと。
- ・公共施設の耐震性はどうか。例えば、市民会館は47年が経過し、心配である。

その他

- ・ 新金谷益駅に転車台ができたが、綺麗すぎる。あの場所は昭和の時代風にまちづくりをすべきではないか。
- ・ 田代の温泉施設、お茶の郷会館、金谷中学の跡地へのメッセ計画、3丁目の新ショッピングビル建設など、つくればいいという問題ではない。市のお金の投入の仕方を充分検討する必要がある。撤退もあり得ることだ。
- ・ 廃プラ裁判で判決が出たが、その後の経過の説明を求められ、掛かった裁判費用の返還を市長に求める提訴がされたことを説明した。

(3) 市等への要望事項

- ・ 新病院のまちなか移転については、住民説明会を開催してほしい(市へ)
- ・ 自主防災会の助成金を充実してほしい(市へ)